

令和2年度 研修部事業報告

1 研修部事業の概要

(1) 研究所の本年度の努力目標

『生きる力』をはぐくむ、児童生徒活動の振興と教職員研修の充実」

(2) 研修の二つの柱

ア 各部会研修……上天草、苓北、天草（3部会）

イ 各部門別研修……国語、書写、社会・・・栄養（22部門）

(3) 調査委員会の事業

ア 教育研究所「所報」の発行

イ 教育研究所ホームページの更新と管理

2 部会研修について

天草部会と苓北部会は、例年、部会研修を実施していない。

上天草部会においては、例年、学年部や教科毎等の部会研修が実施されているが、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のために部会研修が中止となった。

3 部門別研修

全22部門で研究発表会や研修会、実技講習会等が計画されていたが、新型コロナウイルス感染症対策及び授業時数確保のための夏期休業期間短縮の関係で、中止した研修や実施形態を変更して実施した研修もあった。新型コロナウイルス感染症対策のために、参加人数を制限したり、オンライン研修をしたり、資料提供で自主研修に変更したりして、実施を工夫していただいたことに感謝している。

夏期休業期間短縮に伴い、研修時期が2学期後半から3学期初めに集中した。その場合に同一日に複数の部門別研修が計画されることがあった。各学校の出張計画や補欠計画に配慮するため、来年度の課題である。

部門別会長会を年2回開催した。第1回部門別会長会を令和2年5月21日に行い、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した実施上の注意点について共通理解を図った。第2回部門別会長会を令和3年2月25日に開催し、年間の反省と次年度の方向性について協議する予定である。

4 調査委員会

天草教育研究所の所報を7月と2月に発行した。7月発行の150号では、所長挨拶、各部の活動計画、初任の先生方や研究指定校の紹介、各部門の研修会や研究発表会の概要等をお知らせした。2月発行の151号では、副所長のお礼の言葉、各部会及び各部の活動報告、新採1年を経ての感想、各部門の事業報告、来年度の天草での県研究大会を紹介した。各号の所報発行の準備に2回ずつの調査委員会を実施した。

また、天草教育研究所のホームページに掲載する原稿点検に2回の会議を行った。原稿執筆に協力していただいた学校や先生方にお礼申しあげたい。

天草教育研究所のホームページは、熊本県教育情報システム 学校 CMS にて作成し、運用を開始している。(URL <http://ws.higo.ed.jp/amakyo/>)

研究所ホームページの効果的活用のために、以下のことを周知したい。

○ 各部門で蓄積された教材や教具、指導案等の財産を共有できるようなコーナーを作成するなど、工夫していきたい。

○ 部門の研究発表会（研究大会）の案内は、研究所のHPに掲載することができるので、特に、県大会等広く案内する場合は積極的に活用してほしい。

5 各部門の所属人数

(人数には、部門の会長・副会長・研究委員を含む：R 2. 6月)

No	部門名	小学校	中学校	計	備 考
1	国 語	40	25	65	
2	書 写	2	4	6	会長、副会長、研究委員のみ
3	社 会	25	25	50	
4	算数・数学	51	37	88	
5	理 科	30	26	56	
6	生活・総合	24	3	27	
7	音 楽	18	20	38	
8	図工・美術	13	7	20	
9	家 庭	9	0	9	小学校のみの部門
10	技術・家庭	0	15	15	中学校のみの部門
11	体 育	21	25	46	
12	英 語	17	36	53	
13	道 徳	32	5	37	
14	特活・進路	8	6	14	
15	特別支援教育	77	36	113	
16	教育事務	32	23	55	
17	養 護	33	20	53	
18	生徒指導	3	3	6	会長、副会長、研究委員のみ
19	図書館教育	7	4	11	
20	情報教育	12	3	15	
21	へき地・小規模校	4	0	4	会長、副会長、研究委員のみ
22	栄 養	14	5	19	
	計	472	328	800	